

新潟市マンガ・アニメ情報館

新潟市マンガの家

令和5年度 指定管理業務報告書

- 1 両館運営総括
- 2 両館施設管理
- 3 情報館 実施企画展、イベント
- 4 家 実施企画展、イベント
- 5 施設間連携 アウトリーチ
- 6 広報活動
- 7 自主事業利益金の運営費への充当
- 8 その他

新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟市マンガの家 指定管理者  
にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体  
代表法人 学校法人国際総合学園

## 1. 両館運営総括

運営重点項目	<ul style="list-style-type: none"><li>① 1年を通して開館し、市民サービスの向上に努める。</li><li>② 両館合計利用者数 50,000 人以上を達成する。</li><li>③ 新型コロナウイルス感染症 5 類移行時も当面感染対策を継続し安心安全の施設運営を尽くす。</li><li>④ 新しい施設利用の可能性を追求する。</li><li>⑤ 地域と密着した企画、イベントの開催を通し広く新潟市民に親しまれ利用される施設となる。</li></ul>
--------	--

開館より 11 年目となる今年度は新型コロナウイルス感染症 5 類移行による人流の拡大化をにらみ、新しい集客の形に積極的に取り組むことができた。後述するように地域資源を活用することで施設の存在認知、独自性のアピールにつなげてきた。また、施設設備の老朽化に対しての点検、メンテナンスも大きな課題になってきているが、機器の変更など費用が掛かる部分も効率的に対応し問題なく開館を続けることができた。こうした中、2024 年 1 月の能登半島地震発災時には情報館は施設点検のため 1 日のみ予定外の閉館を余儀なくされたが、幸い施設機器、展示内容にも事故が無く、その後は変わらず運営を継続することができた。この災害を機に施設緊急時対応の内容について点検、見直しができ、災いを運営の経験値として吸収した。

結果、今年度の入館者数については以下のように大きく目標を超えることができた。

両館入館状況	新潟市マンガ・アニメ情報館	45,482 人
	新潟市マンガの家	23,625 人
	両館合計	69,107 人
	(2 館合計目標 50,000 人に対し 138.2%)	

## 2. 両館施設管理

施設管理については下記の点に重点を置き必要なものを適宜実施した。

- ・ 感染対策オペレーションの継続
- ・ 光熱費高騰、環境保護への対応として施設照明運用の見直し
- ・ 老朽化した箇所や機器のメンテナンスや交換、代替。
- ・ 経費削減、コスト管理をスタッフ全員で強く意識し運営にあたる。

両館共に運営 11 年目に入り、特に情報館の常設展示物を制御するパソコンやワークステーションの経年劣化が目立ってきたので、可能な範囲でメンテナンスを行った。

また、2023 年 11 月スイス・ジュネーブにて開催された「水銀に関する水俣条約第 5 回締約国会議」において、蛍光灯の製造と輸出入がその種類に応じ 2026 年末又は 2027 年末までに禁止することが合意されたことにより、今後は当施設に限らず近々に蛍光灯の購入ができなくな

るので、マンガの家の天井ライトの LED 化工事（LED 蛍光灯が使用できるようにする工事）を行った。

実施名	内 容
防犯カメラの入れ替え （情報館）	経年劣化により、映らなくなっている防犯カメラが多いので新しい防犯カメラとレコーダーに入れ替えた。
常設展展示物を制御するパソコン及びワークステーションのメンテナンス （情報館）	経年劣化による故障を防ぐ目的で、常設展展示物を制御する PC 全ての SSD を交換してデータプログラムを移植した。また、PC 内部の清掃と CPU グリスの塗り直し、CMOS バッテリーの交換などのメンテナンスも実施した。
タブレット端末を 3 台増設 （マンガの家）	デジタルイラスト体験会の参加者が増え続けており、既存の 5 台では参加者全員に行き届かないことが多々あったので、新規で 3 台購入。
天井照明の LED 化工事 （マンガの家）	マンガの家の天井は一部 LED スポットライトが設置されているものの、ほとんどが普通の蛍光灯である為、今後の電気料金が運営費を圧迫することが予想される。高所作業になる数カ所を残して LED 化工事を行った。

### 3. マンガ・アニメ情報館

#### （1）常設展

##### ①ピックアップコーナー

- ・例年通り、直近に行った企画展を振り返ることができるポスターを展示。
- ・色紙の一部（※過去開催の絵師 100 人展サイン会のゲストのサイン色紙）を移動して展示。
- ・その他地域ゆかりの情報を発信するスペースとして活用した。

マンガ家しげの秀一氏の出身地十日町市におけるしげの氏ゆかりのポスターなどの展示
三条市を舞台したオリジナルアニメ『Do It yourself』ポスターや情報を展示
新潟市在住アニソン歌手石田燿子氏のライブ情報などの展示
『しげの秀一原画展』に合わせ県内の旧車ミュージアムやサーキットなど関連施設情報を展示
情報館、家が登録されている「アニメ聖地 88 か所」の認定書や記念スタンプなどを展示
新潟国際アニメーション映画祭アピールブース設置
「がたふえす」関連展示としてポスターとキャラクタースタンディを設置
新潟市在住マンガ家仲曾良ハミ氏「アニメ化推薦ランキング」1 位獲得記念コーナー設置
過去開催企画展ポスター展示
来館作家サイン展示



②入館者数

月	有料	無料	合計	備考
4	370	118	488	
5	491	86	577	
6	257	26	283	
7	418	107	525	
8	757	63	820	8/4~6 初音ミク×新潟まつりコラボイベント
9	328	71	399	
10	685	549	1,234	10/15 はじめての声優レッスン 10/22 はじめてのアニメーター体験 10/28 鳥嶋和彦氏講演会 10/29 新潟コミティア 57 開催
11	264	209	473	11/3 常設展示室無料開放（文化の日）
12	150	30	180	
1	80	34	114	
2	245	41	286	
3	588	525	1,113	3/16-17 常設展示室無料開放（がたふえす）
<b>合計</b>	<b>4,633</b>	<b>1,859</b>	<b>6,492</b>	

常設展示室の入館者数は春休み、ゴールデンウィーク、夏休み、冬休み等、長期の休暇の影響で変動があるが、本年度は10月と3月に外国人観光客の入館者が多いのが特徴であった。12月は大雪、1月は元旦の能登半島地震の影響により外出するマインドが落ち込んだ為か入館者数は大幅に落ち込んだものの、2月から徐々に回復。3月は「がたふえす」「新潟国際アニメーション映画祭」の開催もあり、多数の入館者を迎えることができた。

## (2) 企画展

### ①入館者数

No.	企画展名	開催期間	開催 日数	有料 人数	無料 人数	合計 人数
1	ガールズ&パンツァー博覧会	2023年4月8日 ～5月14日	37	2,372	306	2,678
	(主催) ガールズ&パンツァー博覧会新潟実行委員会 (新潟市/B S N新潟放送)					
	<p>(趣旨)</p> <p>2012年の放送以来長い人気を誇るオリジナルアニメーション。アニメ作品による地方都市の「聖地化」を成功させたエポックな作品。本展は放送10周年を記念した展覧会。登場キャラクターや戦車の等身大パネル展示で世界観を表現しつつ、制作アニメスタジオが監修したアニメーションの制作工程を詳細に伝えるコーナーもあり、作品の枠を超えた価値を持たせた内容。地上波TV番組中継などを通して広くPRした。</p>					
2	画業40周年 しげの秀一原画展	2023年5月20日 ～7月2日	44	4,792	590	5,382
	<p>(主催) しげの秀一原画展新潟実行委員会 (新潟市/B S N新潟放送)</p> <p>(共催) トラフィックプロモーション</p> <p>(協力) 講談社</p>					
	<p>(趣旨)</p> <p>新潟県十日町市松之山出身マンガ家しげの秀一氏の車に関する作品に絞ったの展覧会。本展と合わせ、新潟会場オリジナル企画として三条市の旧車博物館「共和クラシックカーミュージアム」より作中に登場するバイク実車をお借りし展示した。常設展エリアでも氏の地元松之山の観光情報や県内ミュージアム、サーキットなど車に関する情報を提供するなど地元作家としての認知向上を図った。普段来館の少ない年齢層や嗜好層(40～50代男性)の来館を多く獲得できた。地上波TV番組中継などを通し広くPRした。</p>					
3	絵師100人展 13・12 新潟篇	2023年7月15日 ～10月1日	78	4,160	1,045	5,205
	(主催) 絵師100人展新潟篇実行委員会 (新潟市/N S T)・産経新聞社					
	<p>(趣旨)</p> <p>開館以来毎年開催しているイラスト展。人気イラストレーター(絵師)100人が同じテーマのもとに描いたイラスト作品を一堂に展示する内容。普段は本やタブレットなど小さい画角の中でしか見ないイラストを大きなサイズで見ることができ、普段と違う楽しみ方や印象を持たせることができる。展示される絵師たちの人気は年々増してきており、来館者層は初回開催当初多かった20代～30代男性の層から近年は10代女性(中学生)と保護者という層に拡がりを見せている。出展絵師の中には新潟出身作家もあり、後述する家との連動企画やオリジナル商品の開発などに取り組んだ。</p>					
<p>(関連イベント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵師100人展13新潟篇特別イベント「おしおしお先生サイン会」(7/23) ※定員150名/抽選による</li> <li>・絵師100人展12新潟篇特別イベント「蒼樹うめ先生サイン会」(8/27) ※定員100名/抽選による</li> </ul>						

4	「ブルーロック展」 - Additional Time -	2023年11月3日 ～11月29日	27	8,082	934	9,016
	<p>(主催) ブルーロック展新潟実行委員会 (新潟市/B S N新潟放送)</p> <p>(趣旨) 少年誌マンガ連載とTVアニメ、劇場用アニメが現在同時進行している人気作品。マンガ原画や3tg立 体セットによる世界観の再現などの展示内容。広い展示エリアが必要になるため施設向かいの空テナン トスペースを借りるなどし、物販エリア含み最大限の展示面積を確保。 20代～40代の熱心な女性層の来館が多いため、物販会場の運営は実行委員会参加企業に担ってもらい 安全かつ効率的な運営を行った。</p>					
5	EVANGELION CROSSING EXPO -エヴァンゲリオン大博覧会-	2023年12月8日 ～2024年1月28日	49	10,777	1,830	12,607
	<p>(主催) エヴァンゲリオン大博覧会 新潟実行委員会 (新潟市/B S N新潟放送)</p> <p>(特別協賛) 石本酒造株式会社</p> <p>(企画) 朝日新聞社</p> <p>(特別協力) カラー、グラウンドワークス</p> <p>(企画協力) ムービック、ニュートラルコーポレーション</p> <p>(協力) フィールズ</p>					
	<p>(趣旨) 日本のアニメ文化のアイコンである『エヴァンゲリオン』。同作に関するフィギュア・アパレル・日用 雑貨・伝統工芸品といった「モノ」から、ゲーム・パチンコ・モータースポーツのような「コト」、更 にはイベントや様々なコラボレーション企画まで約4000点に渡る展示物でその歴史とスケールを振り返 る展示内容。アニメ作品のマーチャンダイジングの可能性について大いに刺激される内容だった。新潟 会場で巡回初となる同作パチンコ台全種設置などが話題になった。作品の長い人気を物語るように来館 者は未就学児から年配の方まで幅広く、冬休み、年末年始の家族連れやグループ、カップルで会場は大 いににぎわった。万代シテイ商店街とのコラボキャンペーンや地元企業とのお酒、金物などのオリジナ ル商品を開発するなど話題の醸成と共に地域活性に連動させることができた。 会期中の休館日である1月1日には能登半島地震に見舞われたが、展示状態に大きな影響は無く、1 日の臨時休館をはさみ会期を無事閉幕した。</p>					
<p>(関連イベント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エヴァンゲリオン大博覧会万代シテイ50周年コラボ企画 デジタルスタンプラリー 協力：万代シテイ商店街組合 ※情報館のある万代地区各施設（B P、ラブラ、伊勢丹）に設置されたQRスタンプすべて集める と下記のプレゼントを進呈。 ①新潟オリジナルポストカード ②バスセンターカレー（レトルト）エヴァパッケージ ※スタンプラリー参加数：約2000名・限定コラボフード&amp;ドリンク販売 協力：三宝、ランコントロール・ラ・ターブル、Tジョイ新潟万代 ※各店による同作に因んだメニューの開発、提供。購入特典としてオリジナルコースター5種を配 布。</li> <li>・地元企業によるオリジナル商品開発・販売 (参加企業・商品) 石本酒造（新潟市）：吟醸酒「漸エヴァンゲリオン（720ml）」2種 角利産業（三条市）：エヴァンゲリオン大博覧会新潟限定プラモデルニッパ 限定50個</li> </ul>						

6	地上最強刃牙展ッ！in 新潟	2024年2月3日 ～3月24日	51	3,619	483	4,102
	(主催) 地上最強刃牙展新潟実行委員会 (新潟市/ブレイン/ライブポート)					
	(趣旨) 同作の連載 30 周年を記念したマンガ原画展。180 点の原画の他、キャラクターの等身大立体像や舞台を象徴する「地下闘技場」という実物大のリングなども展示し世界観をリアルに体感できる内容。格闘マンガの金字塔として絶大な人気を誇る。そのため来館者の中心は 20 代～50 代の男性と見込んでいたが、意外に 20 代～30 代の女性の来館者も多かった。市内近隣のスポーツジムや道場にもプロモーションし認知を広めた。地上波 TV 番組中継などを通し広く PR した。					
	(関連イベント) 地上最強刃牙展ッ！in 新潟特別イベント「板垣恵介先生 トークショー＆サイン会」(2/3) ※定員 80 名先着					
<b>企画展 合計</b>			<b>286</b>	<b>33,802</b>	<b>5,188</b>	<b>38,990</b>

### (3) その他イベント

開催日	イベント名	参加人数
2023年8月9日 ～11日	初音ミク×新潟まつりコラボイベント (協力) Gugenka Gugenka (新潟市の IT 企業) 主催の初音ミクイベントについて企画運営協力した。情報館物販エリアでのオリジナル商品の販売や同フロア関連イベント運営への協力を通して施設の利用、存在認知につなげた。	1283 名
2023年10月15日	はじめての声優レッスン (小中学生対象) (協力) i-MEDIA 国際映像メディア専門学校	14 名
2023年10月22日	はじめてのアニメーター講座 (小中学生対象) (協力) 株式会社新潟アニメーション	14 名
2023年10月28日	鳥嶋和彦氏講演会「今だからマンガの話をしよう」 (協力) 新潟大学 開志専門職大学 ※鳥嶋氏は本県小千谷市出身。マンガ家鳥山明氏を世に送り出した名編集者。近著「最強漫画術」にちなんだ制作の秘訣についてご講演いただいた。	110 名
2023年10月29日	創作系同人誌交流会 コミティア新潟 (協力) 株式会社ガタケット ※オリジナルの作品同人誌の交流会。市内では年に 2 回ほど開催されているものを情報館に誘致し初開催した。イベント利用者の他、常設展の入館者なども自由に利用できるようにし、同人誌文化の一端を体感していただけだ。	200 名

## 4. マンガの家

### (1) 入館者数

月	入館数（人）	ワークショップ 参加人数（人）
4	1,698	284
5	2,159	327
6	2,023	257
7	2,560	504
8	2,530	635
9	1,980	290
10	2,033	378
11	2,052	461
12	1,210	162
1	1,072	284
2	1,797	358
3	2,511	422
<b>合計</b>	<b>23,625</b>	<b>4,362</b>

マンガの家は情報館と同じく、例年雪害などで12月と1月の入館人数が落ち込む傾向がある。今年度は1月の能登半島地震による影響も大きかった。一方、制作体験講座「マンガのいっぽ」の利用者のリピート化や講座内容の発信に工夫をするなどし、体験者数は過去最高値になっている。地域に根差した展示やイベントなどを通して利用者数は結果として増加となった。さらに3月は「がたふえす」と「新潟国際アニメーション映画祭」の影響もあり夏休み並みの入館数であった。

### (2) 購入したマンガ本

本年度は下記のマンガ本を蔵書に加えた。

作家名	タイトル	巻数
仲曾良ハミ	しなのんちのいくる	3
伊藤里	千紘くんは、あたし中毒。	3～6
赤坂アカ	かぐや様は告らせたい	8～14
小畑健	プラチナエンド	10～14
小畑健	ショーハショーテン！	1～3
高橋留美子	MAO	1～8
桜井海	おじさまと猫	3～6
和久井健	東京リベンジャーズ	1～5
ノ村優介	ブルーロック	1～3
陽華エミ	その初恋は甘すぎる	1～3
白梅ナズナ	悪役令嬢の中の人	1～2
吾峠呼世晴	鬼滅の刃	1～5
小林まこと	女子柔道部物語	1～6

※既存の蔵書の抜けている巻の補充の他、新潟ゆかりの作家の作品や両館で開催した企画展の作品を購入している。

他、蔵書を活用した「おススメ本棚コーナー」を下記のように設置した。

夏に読んでほしいこの1作！
おススメ地元作家 桜井海「おじさまと猫」
おススメ地元作家 仲曾良ハミ「しなのんちのいくる」
情報館開催企画展作品コーナー
鳥山明氏追悼コーナー

### (3) 企画展

毎年恒例の展示の他、今年度は新規企画として地元作家を取り上げるシリーズ企画展「推し絵師」を展開。今後も施設からの新しい地元文化発信として開催していく。

No.	企画展名	開催期間	開催日数	期間中入館人数
1	「necoco 展～平『和』にゃネコたち～」	2023年4月27日 ～10月1日	136	11,685
	(趣旨) 「推し絵師」シリーズ第1弾。新潟市内在住マンガ家 necoco (ねここ) さんのイラスト展。猫と戦国武将をミックスさせたユニークでかわいい世界観を描いている。新聞にも取り上げられ、本展目当ての遠方からの来館者もあった。好評につき展示作品を入れ替えて会期も延長した。			
2	うなさか&荻 pote 展 (※上記No.1 と同時開催期間あり)	2023年7月15日 ～10月1日	(68)	(6,264)
	(趣旨) 情報館「絵師 100 人展」との連動企画。絵師 100 人展出展者でもあるお二人は新潟市出身。「推し絵師」シリーズ第2弾として開催した。オリジナル商品も開発し情報館でも販売するなどした。			
3	けももみみ展	2023年11月23日 2024年～2月20日	73	4,002
	(趣旨) 「推し絵師」シリーズ第3弾。新潟市在住でイラストやゲームキャラクター制作を本業とされている猫宮しろーさんの作品を展示。けもの耳を持った擬人化キャラクターの作品を集め、特に子供からも好評だった。			
4	太田じろうの世界展 (※次年度5月21日まで)	2024年3月22日 ～3月31日	9	990
	(趣旨) 昭和30年代に子供マンガ雑誌で活躍した太田じろう氏の作品を集めた展示。昭和レトロが注目される昨今、時流に乗った内容として若い方にも好評。西蒲区巻にあるおもちゃ屋「はしもと玩具店」の協力により氏のキャラクター「ぼっこちゃん」にフィギュアも展示した。			
<b>合 計</b>			<b>218</b>	<b>16,657</b>

(4) にいがたマンガ大賞作品展

No.	作品展名	開催期間	開催日数	期間中 入館人数
1	第25回 にいがたマンガ大賞作品展 (※前年度3月2日より継続開催)	2023年4月1日 ～4月11日	10	708
2	第26回 にいがたマンガ大賞作品展	2024年2月22日 ～3月20日	25	2,092
合 計			35	2,800

(5) その他イベント

開催期間	イベント名	参加人数
2023年5月20日 ～7月2日	(情報館連動企画) しげの秀一原画展 オリジナルポストカード配布	212名
2023年6月18日	『しなのんちのいくる』2巻発売記念 仲曾良ハミ先生とふれあう会 2023 ※新潟市在住マンガ家仲曾良ハミ氏の初サイン会を開催。全 国から多くのファンが駆け付けた。	30名
2023年7月8日 ～7月18日	新潟コミティア 56 見本誌読書会 ※創作系同人誌交流会「コミティア」で披露されている同人 誌を集め自由に読んでいただくコーナーを期間限定で設 置。作り手を応援する当館のコンセプトに合わせ定期的に 開催する。	-
2023年11月2日 ～11月7日	「KAISHI 視覚芸術トリエンナーレ」 1次審査通過作品の展示 ※開志専門職大学アニメ・マンガ学部のマンガ、イラスト、 アニメ作品に対するコンペティション2次選考として対象作 品を展示。	-
2023年11月19日	マンガ家「ぬこー様ちゃん」先生 お絵描き講座 ※地元放送局誘致によるイベントの講座パートのみ2階ワーク ショップエリアを提供。氏はSNSを使った新しいマンガ の仕事受注の形を提案して来た先駆者でもあり、参加者か らの注目度も高かった。	30
2023年11月11日 ～11月21日	新潟コミティア 57 見本誌読書会	-

(6) ワークショップ

市民の創作活動支援を目的とし、2階ワークショップコーナーでは制作講座「マンガのいっ  
ぽ」を中心に「缶バッチ制作体験」「塗り絵体験」を常時展開している。今年度は特に利用者の  
リピーター化をテーマとし、何度来ても新鮮に感じていただけること、講座内容の丁寧な発信、  
告知を心掛け下記のような取り組みを行った。

【マンガ講座の実績】受講総数 4,362 人

講座名	内容	開催回数	参加人数
マンガのいっばスタジオ	マンガ講座講師によるマンガorイラスト制作実演+マンガのペン体験を実施。マンガづくりのお悩みやコツなどの質問にも答える。	176回	45名
はじめてのコピックマーカー講座	プロのマンガ家やイラストレーターも愛用する『コピックマーカー(カラーマーカー)』の基本技法をぬりえて学ぶ。	8回	29名
はじめてのスピード線&集中線講座	スピード感や迫力を表現するスピード線・集中線を実際に描いて使い方を学ぶ。	7回	7名
はじめてのトーン講座	マンガ原稿に貼るスクリーントーンの使い方を学ぶ。	8回	22名
はじめてのベタぬり講座	マンガ原稿の指定された部分を黒く塗りつぶす「ベタぬり」を学んで、ツヤツヤの黒い髪やロボットの光沢、顔や服の影を表現する。	7回	6名
色鉛筆テクニック講座	色鉛筆でぬりえをする際のテクニックを学び、ぬりえを通して様々な「質感」を表現する。	3回	9名
デジタルイラスト体験会	iPadを使ったデジタルイラストソフト体験会。	10回	50名
古町と団五郎 きせかえコレクション	花野古町と笹団五郎を自由にコーディネートするイベント。	11回	10名
世界を創ろう！ かんたんストーリーメーカー！	キャラクターのカードと背景のシートを組み合わせて、自分だけの「ものがたり」を作成する。	10回	12名
誰でもカンタン！ キャラクターの顔を描いてみよう教室	目、鼻、口と顔の各パーツを並べ、それを基にキャラクターの顔を描く。	10回	54名
はじめてのかんたん4コマ教室	4コマ目が空白の各種素材に最後の「オチ」を描き加え、4コママンガを完成させる。	12回	35名
かんたんキャラクターメイキング教室	自由な発想で自分だけのオリジナルキャラクターを描く。	11回	41名
みんなで彩る！ 新潟市マンガの家こいのぼり祭	「こいのぼり」をテーマにしたぬりえ素材を完成させて、館内に「こいのぼり祭」を再現する。	5回	19名
雨空彩る！ アンブレラスカイを作ろう！	「傘」をテーマにしたぬりえ素材を完成して、館内に「アンブレラスカイ」を再現する。	4回	3名
暑中お見舞いイラスト作成会	色鉛筆、コピックマーカー、筆ペンなど各画材を使って暑中お見舞いを作成する。	4回	31名
みんなで作ろう！ ハロウィン百鬼夜行パレード！	「モンスター」をテーマにしたぬりえ素材を作成して、館内にハロウィン百鬼夜行パレードを再現する。	3回	15名
クリスマスカード& 年賀状作成会	色鉛筆とコピックマーカーを使ってクリスマスカードや年賀状を作成する。	5回	15名
つくってあそぼう！ 節分 鬼マスク	豆まきの準備として、鬼のお面素材に着色して完成する。	3回	33名
作っておくろう！ バレンタインカード	色鉛筆とコピックマーカーを使って、バレンタインカードを作成する。	4回	23名
誰でもカンタン！ 自動車を描いてみよう教室	自由な発想で自分だけのオリジナル自動車を描く。	2回	8名
ロゴデザインをやってみよう！	好きなキャラクターやタイトル、自分の名前でロゴデザインをする。	1回	1名
新潟市マンガの家七夕願い事イラスト祭	「願い事」をテーマにした作品を募集して、「七夕」特設コーナーに展示する。	6月12日～7月9日 募集	3名
みんなで作ろう！ ひな祭りパーティ	「ひな祭り」をテーマにした作品を募集して、「ひな祭り」特設コーナーに展示する。	2月15日～3月31日 募集	2名
缶バッジ制作ワークショップ	毎日開催。オリジナルの缶バッジを制作する。	毎日	2244名
ぬり絵・ベタ塗りコーナー	ぬりえの素材と画材を置き、講座時間以外でも制作に取り組める。	毎日	1645名
合計			4362名

昨年度増やした塗り絵素材全 115 種をリニューアルした。
季節に合わせて細かく体験素材を変え提供する。
全利用者からアンケートを回収しニーズを分析する。
X (旧ツイッター) で体験講座の内容を完成イメージ図を添付する形で毎回発信
マンガの家公式グループ LINE の活用
毎月の講座スケジュールチラシのリニューアルと設置、配布個所の見直し
好評を得た講座の実施回数を増やした。
にいがたマンガ対象「こどもマンガ講座」開催誘致と実施回数増。
特にシニア層獲得に向けた新規体験講座を実施。 ※「本を作ろう講座」「ロゴデザイン講座」
外部企業からの講座開催。 ※「マンガサイトバナー制作講座」

## 5. 施設間連携 アウトリーチ

### ① 情報館、マンガの家間の連携事業

マンガ・アニメ情報館	マンガの家
画業 40 周年 しげの秀一原画展	●「しげの秀一原画展」 オリジナルポストカードプレゼントキャンペーン (212 枚配布)
絵師 100 人展 13&12 新潟篇	●「うなさか&荻 pote 展」開催 ●「絵師 100 人展 13&12 新潟篇」連動企画 オリジナルポストカードプレゼントキャンペーン (283 枚配布)

### ② 新潟市新津美術館との連携事業『出前美術館・マンガワークショップ』

講座名「誰でも描ける！簡単マンガキャラクターデザイン」

※講師 1 名を派遣。デッサン法と共にマンガ家・アニメーターなどのお仕事を紹介し子供たちのキャリア形成に活用していただく。

2023 年 6 月 20 日	新潟市立小針中学校 美術部	37 名
2023 年 12 月 4 日	新潟市立木山中学校 5, 6 年生	22 名

### ③ 情報館・マンガの家独自のアウトリーチ

上記と同様の出張講座実施を希望する各学校、団体からの要望へ積極的に応えた。

クラブ活動では、生徒から寄せられた技術的な悩みに応え、また希望者の作品添削、作品の提供を行った。子どもたちへのキャリア指導、進路講話といった内容の希望があった場合は、マンガ家やアニメーターの仕事内容、実現の方法なども授業内容に含んでいる。

2023年6月6日～ 全7回	新潟市立根岸小学校 マンガ・イラストクラブ（4～6年生）	のべ123名
2023年9月7日～ 全4回	新潟市立南万代小学校 マンガ・イラストクラブ（4～6年生）	のべ84名
2023年6月14日～ 全3回	新潟市立阿賀小学校 マンガ・イラストクラブ（4～6年生）	のべ36名
2023年5月27日	三条市立図書館 まちやま 出張版「マンガのいっぽ」マンガ制作講座	25名
2023年10月9日	三条市立図書館 まちやま 出張版「マンガのいっぽ」アニメ制作講座	15名
2024年2月15日	新潟市立潟東小学校 6年生 キャリア講話	31名
2024年3月2日	三条市立図書館 まちやま 出張版「マンガのいっぽ」公開講座	8名
2024年3月16日	五泉市村松郷土資料館 「夏海ケイ原画展」関連公開講座	8名

#### ④ 近隣学校見学・実習受け入れ

・「総合的な学習」でのインタビュー対応

2023年7月19日	新潟市立高志中等教育学校 1.2年生	8名
2023年10月3日	新潟市立新津第五中学校 2年生	12名
2023年10月4日	新潟市立潟東中学校 1年生	6名
2023年11月17日	新潟市立白南中学校 1年生	16名

・「総合的な学習」での職場体験

2023年7月7日～8日	新潟市立鳥屋野中学校 2年生	3名
2023年7月25日～26日	新潟市立東新潟中学校 2年生	3名
2023年10月4日	新潟市立関屋中学校 2年生	1名

・臨地実務実習

2023年4月14日～ 2024年1月31日	開志専門職大学アニメ・マンガ学部 2年生	4名
---------------------------	----------------------	----

## 6. 広報

基本的な広報として各施設ホームページと X を中心に展開した。ホームページでは情報館であれば企画展の開催、またそれに伴ったイベントの開催を掲載し、マンガの家ではイベント講座の開催、各月講座スケジュールを掲載した。合わせてマンガの家では、地元 WEB 媒体にも協力を仰ぎ、イベント講座開催の周知を拡げた。X に関してはこのジャンルを好む層に向けて大変有効な伝達手段であるため、その反応をつぶさに分析しながら、昼夜問わず効果的なタイミングで展開した。今年度の情報館企画展については特にグーグル広告の活用注力し効果を実感している。相変わらず新潟では地上波 TVCM の効果も大きい中、残るポスター、チラシなどの広報手段については効率的な予算運用の観点から運用の見直しの検討を始めた。

他、マンガの家企画展「押し絵師」シリーズは地元作家の取り上げでもあることから新聞からの取材要請も獲得できた。

【主な広報実績】のべ 142 媒体にて掲載

TVCM：情報館開催各企画展（各 15 秒）

TV・ラジオ中継：共催する地元 TV・ラジオ局の番組の一コーナーやニュース

タウン誌：月刊にいがた

新聞、折り込み情報紙：新潟日報、新潟情報、週刊 Voice!(会津)

WEB サイト：

日刊にいがた WEB タウン情報、Komachi Web、&Komachi、おで Café、まいぶれにいがた、SHIKAMO、旅のしおり、にプリ、Yahoo ぐらし 他

## 7. 運営費への充当

### ■情報館

No.	勘定科目	内 容	金額 (円)
1	企画展示費用	基本協定で定める額 2,140 万円を超える支出金額	196,000
2	広告宣伝費	エヴァンゲリオン大博覧会景品及びノベルティ制作費	761,400
3	使用賃借料	共用部年間使用賃料 (受付・倉庫面積分)	726,000
4	備品費	受付用ノート PC (中古)	33,000
5	備品費	スタッフ用ノート PC	123,000
6	備品費	コピー機 (※中古物件買取り)	49,280
7	備品費	防犯カメラ入れ替え工事一式	302,610
8	修繕費	常設展示物を制御する PC の SSD 交換及び作業費一式 (※修繕費年間予算 10 万円を超える金額を充当)	92,130
9		その他運営費の不足分金額	775,382
合計			3,058,802

### ■マンガの家

No.	勘定科目	内 容	金額 (円)
1	企画展示費用	基本協定で定める額 2,140 万円を超える支出金額	105,256
2	備品費	デジタルイラスト体験会で使用するタブレット端末 (3 台) 購入費用	229,350
3	備品費	天井照明 LED 化工事費用一式	853,160
4		その他運営費の不足分金額	33,655
合計			1,221,421

**両館合計 4,280,223 円**

今年度は企画展以外の自主事業 (初音ミク「夜空」プロジェクトの物販等) の収入等もあり、期首の想定より多くの自主事業利益金を確保できたので、予定以上に運営費に充当した。

情報館においては、エヴァンゲリオン大博覧会の開催時に万代シテイ商店街組合の協力を得て、デジタルスタンプラリーやコラボフード・ドリンクを販売。その際の景品やノベルティの製作費用を支出した。また、経年劣化が激しい展示物を制御する PC 全ての SSD や防犯カメラ機材一式の交換費用を支出した。

マンガの家においては、年度当初は予定していなかった企画展の開催にかかる広報費用や、参加者が年々増えているデジタルイラスト体験会で使用するタブレット端末の追加購入費用を支出した。

また、次年度以降の電気料金の削減を図るべく、天井照明 (※一部を除く) を LED 化する工事費用一式も支出した。

以上により、今年度は自主事業利益金全体の 50%以上に当たる **両館合計 4,280,223 円** を自主事業利益金より運営費に充当した。

## 8. その他

### (1) 外部研修・会議等

Zoom 等によるオンライン方式での研修や会議はすでに一般化されており、プロモーターや設営業者等との打ち合わせや会議等はオンラインで行われている。

#### ■ 参加した研修・説明会

- ① AED 講習会（新潟市消防局主催）
- ② 予算実績管理とは（NSG 経理部主催）
- ③ ハラスメント研修（NSG 人事部主催）
- ④ アンコンシャスバイアス研修（NSG 人事部主催）

### (2) 県外・国外からの入館者数の把握

前年度に引き続き、県外や国外からの入館者数を把握する為、どこから来たかをシールで貼ってもらうマップを作成し、情報館・マンガの家両館に設置している。

本年度は 10 月と 3 月に国外からの来館が増えている。情報館受付では目視でのカウントではあるが、841 人（前年度は 345 人）と前年度の 2.4 倍となった。

